厚生労働省
徳島労働局

Press Release

報道関係者　各位

令和８年 11 月 25 日
【照会先】
徳島労働局労働基準部　健康安全課
課　　長　岡田　英樹
産業安全専門官　鳴滝　伸彦
（電話）088－652－9164

「徳島年末年始無災害運動」の実施について

徳島労働局（局長　亀井崇）と各労働基準監督署は、徳島県労働災害防止関係団体協議会とともに、中央労働災害防止協会が主唱し、令和８年 12 月１日から全国一斉に展開される「年末年始無災害運動（下記参照）」に合わせて、「徳島年末年始無災害運動」を実施し、労働災害防止に向けて各事業場の自主的な取組の実施を呼びかけます【別紙１】。

また、この運動の一環として、令和８年 12 月２日（水）、徳島労働局、阿南労働基準監督署及び国土交通省等が合同で、阿南安芸自動車道（桑野道路阿南ＩＣ　ＯＮランプ橋上部工事）の工事現場に対する安全パトロールを実施します【別紙２】。

この合同安全パトロールについては、報道機関に公開の上で実施しますので、是非、取材いただきますようお願いいたします。

記

『年末年始無災害運動』とは・・・

年末年始は、大掃除や機械設備の保守点検・再稼働、物流の増加に伴う交通・荷役作業などが集中し、また、多忙による焦りや疲労からミスやエラーが発生しやすく、さらに積雪や路面凍結による転倒等の労働災害の増加が懸念される時期です。

この年末年始無災害運動は、働く人々が年末年始を無事故・無災害で過ごし、明るい新年を迎えられるよう事業場等の取組を促す運動で、昭和 46 年から中央労働災害防止協会が主唱し、厚生労働省の後援のもと全国的に展開しているもので、本年で 56 回目を迎えます。

一人ひとりが安全と健康の確保を意識するとともに、職場の仲間同士で声を掛け合い、危険を見逃さず、職場全体で力を合わせ、無災害で一年を締めくくり、明るい笑顔で新年を迎えられるよう祈念いたします。

【別紙１】

令和８年度　徳島年末年始無災害運動実施要領

１　趣旨

徳島労働局管内における労働災害の発生状況は、令和７年においては休業４日以上の死傷者数（コロナウイルス感染症を除く。以下同じ。）は860人、死亡者数は10人といずれも前年を上回っている。

また、令和８年においては10月末時点で死傷者数586人（前年同期644人）、死亡者数３人（前年同期９人）となっており、いずれも前年同期比で減少しており、引き続き死亡労働災害の撲滅、死傷労働災害の減少を目指して取り組んでいる。

年末年始は大掃除や機械設備の保守点検、再稼働等の作業が多くなるほか、物流等の増加に伴う交通・荷役作業による災害、多忙による焦りや疲労から、ミスやエラーが起こりやすく、さらには積雪や路面凍結による転倒等の労働災害の増加が懸念される時期でもある。

ついては、年末から年始にかけて死亡労働災害の撲滅、労働災害ゼロをめざして、徳島年末年始無災害運動を県下一斉に展開することとする。

２　実施期間

令和８年12月１日から令和９年１月31日までとする。

３　運動標語

「年末年始」　はやる気持ちに一呼吸　家族の顔を思いつつ

４　主唱者

（１）徳島労働局及び各労働基準監督署（徳島・鳴門・三好・阿南）

（２）徳島県労働災害防止関係団体協議会

【(一社)徳島県労働基準協会連合会、県下各地方労働基準協会、建設業労働災害防止協会徳島県支部、陸上貨物運送事業労働災害防止協会徳島県支部、林業・木材製造業労働災害防止協会徳島県支部、港湾貨物運送事業労働災害防止協会徳島小松島港支部、(一社)日本ボイラ協会徳島支部、(公社)建設荷役車両安全技術協会徳島県支部、(一社)日本労働安全衛生コンサルタント会徳島支部、(独)労働者健康安全機構徳島産業保健総合支援センター】

５　徳島労働局が実施する事項

（１）新聞等の報道機関、ホームページなどを通じての広報

（２）労働災害防止関係団体、事業者団体等への会員事業場における年末年始無災害運動の取組についての依頼

（３）徳島労働局長等による安全パトロールの実施

６　各労働基準監督署（徳島・鳴門・三好・阿南）が実施する事項

（１）労働災害防止関係団体の分会、労働災害防止関係団体協議会及び事業者団体等に対する本運動の取組の実施要請

（２）署幹部による安全パトロール等の実施

（３）労働災害多発業種及び事業場等に対して、災害の実態に応じた指導等の実施

7　各災害防止関係団体等が実施する事項

（１）会員事業場に対する本運動の趣旨の周知徹底

（２）安全パトロールの実施等会員事業場の自主的な安全衛生活動の支援

（３）「徳島年末年始無災害運動」リーフレット及び各団体等が作成する資料の配布

8　事業場の実施事項

（１）年末年始に実施する事項

①経営トップによる安全衛生方針の決意表明

②安全衛生パトロールの実施

③機械設備に係る一斉検査および作業前点検の実施

④年末時期の大掃除等を契機とした５Ｓの徹底、掲示や旗の掲げ替え

⑤年始時期の作業再開時の安全確認の徹底

⑥年末年始無災害運動用ポスター、のぼり等の掲示

（２）年末年始に実施状況を確認する事項

①ＫＹ（危険予知）活動を活用した非定常作業における労働災害防止対策の徹底

②安全保護具・労働衛生保護具、安全標識・表示等の点検と整備・更新

③化学物質のリスクアセスメントの実施を含めた化学物質管理の徹底

④転倒、墜落・転落、はさまれ・巻き込まれ災害防止や腰痛予防対策の徹底

⑤火気の点検、確認など火気管理の徹底

⑥交通労働災害防止対策の推進

⑦過重労働をしない・させない職場環境づくり

⑧高年齢労働者を含めた幅広い世代の労働者に対する身体機能の維持向上のための健康づくり、健康的な生活習慣（睡眠、食事、運動等）に関する健康指導の実施

⑨個人事業者等に対する労働災害防止対策の実施

⑩感染症拡大防止対策の徹底

⑪職場のハラスメント防止につながる取組の推進

⑫自然災害等に伴う復旧・復興工事等における労働災害防止対策の推進

⑬安全衛生旗の掲揚、その他安全衛生意識高揚のための活動の実施

【別紙２】

≪年末年始無災害運動パトロール実施要領≫

１　実施日時

令和８年12月２日（水）午前10：30～午前11：40　【小雨決行】

２　パトロール箇所

（１）施 工 者　　株式会社横河ブリッジ
（２）工事名称　　令和７-８年度　桑野道路阿南ＩＣ　ＯＮランプ橋上部工事
（３）施工箇所　　阿南市下大野町地先
（４）工事概要　　鋼橋上部工事（鋼４径間連続合成少数鈑桁）
　　橋長Ｌ＝143.0m　有効幅員5.25m
（５）工　　期　　令和７年10月２日～令和９年３月31日

３　参加者

（１）徳　島　労　働　局　局長、労働基準部長、健康安全課長、産業安全専門官
（２）阿南労働基準監督署　署長、労働衛生専門官、労働基準監督官
（３）国　土　交　通　省　工務第二課長、建設監督官
（４）労働災害防止団体　建設業労働災害防止協会徳島県支部
　　事務局長、安全指導員

４　パトロール実施時間（予定）

10：30　横河ブリッジ現場事務所（詰所）　集合（自己紹介）
10：35　工事概要等説明【工事概要や災害防止対策等について説明（約10分）】
　　＜その後パトロール現場へ移動（約５分）＞
10：50　現場パトロール実施（約30分）
11：30　現場事務所（詰所）に戻り講評・意見交換（約10分）
11：40　解散（局長会見）

５　パトロール時の主な確認事項（予定）

・年末年始無災害運動の取組　・墜落転落災害の防止対策　・重機災害の防止対策
・転倒災害の防止対策　・高年齢者労働の労働災害防止対策など

６　報道機関の方へ

・パトロールを取材していただける場合には、<u>令和８年 11 月 30 日（月）午後５時までに下記の事務局</u>までご連絡をお願いします。
・保護帽（ヘルメット）をお持ちの方は事前にご用意ください。保護帽をお持ちでない方は、事務局までご連絡ください(事務局でご用意いたします)。
・雨天中止の場合には、12 月２日（水）の午前９：00 までに、お申し込みいただいた報道機関の方へご連絡いたします。
・駐車場は工事現場敷地内にご用意しております（別添：案内図参照)。

７　お問い合わせ先（事務局）

〒770-0851　徳島市徳島町城内６－６
　　徳島労働局労働基準部　健康安全課
　　産業安全専門官　鳴滝　ＴＥＬ（０８８）６５２-９１６４

案内図❶



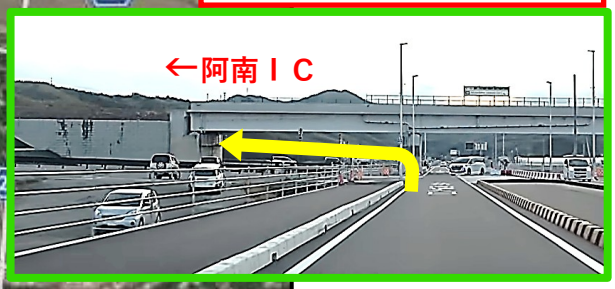
立江橋交差点を右折

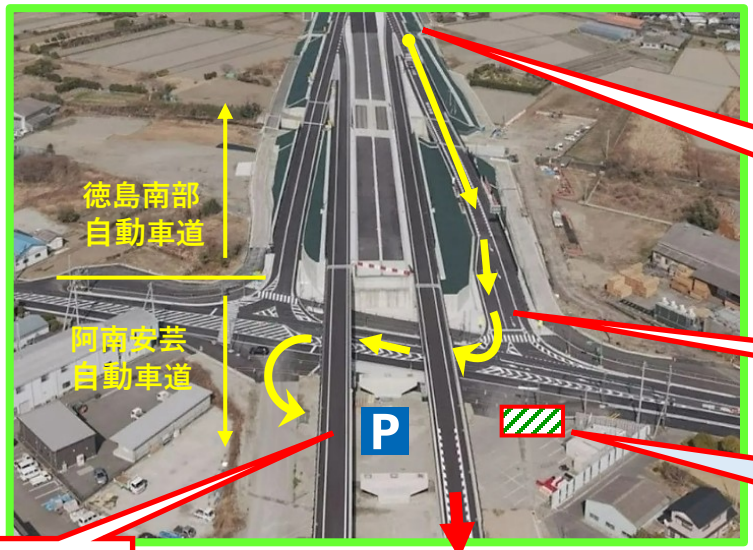


ローソンを右折



徳島南部自動車道へ
（高架橋の手前を左折）





【注】
・標識どおりに降りる
・通り越すと日亜駐車場へ



阿南ＩＣ出口を右折

横河ﾌﾞﾘｯｼﾞ
現場事務所(詰所)
(集合場所)

駐車場

至　日亜駐車場

案内図❷

横河ﾌﾞﾘｯｼﾞ
現場事務所(詰所)
(集合場所)

警備員が立って
いる所から進入
(警備員配置予定)



警備員が立っている所から進入（警備員配置予定）

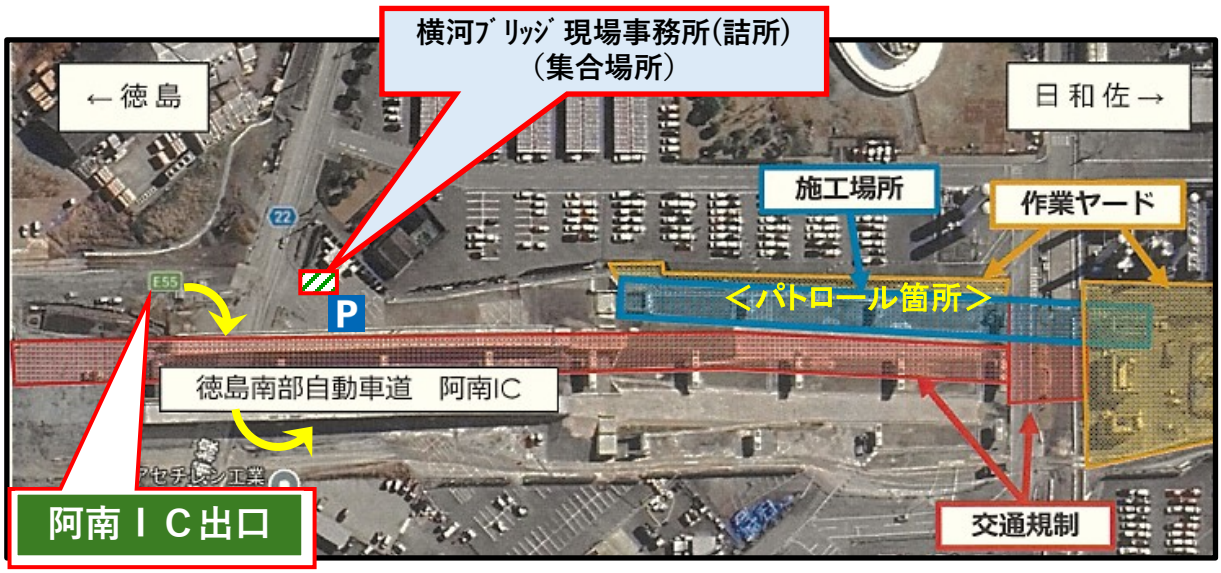




横河ﾌﾞﾘｯｼﾞ
現場事務所(詰所)
(集合場所)



案内図❸



【工事概要】　鋼橋上部工事（鋼４径間連続合成少数鈑桁）
橋長Ｌ＝143m（支間長30～40m）　有効幅員5.25m

【竣工イメージ】



